

Cisco WebEx Meetings サーバ 情報漏洩の脆弱性

Medium	アドバイザーID : cisco-sa-20180117-wms3	CVE-2018-0111
m	初公開日 : 2018-01-17 16:00	
	バージョン 1.0 : Final	
	CVSSスコア : 5.3	
	回避策 : No workarounds available	
	Cisco バグ ID : CSCvg46806	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco WebEx Meetings サーバの脆弱性はリモート攻撃者非認証がアプリケーションについての機密データにアクセスするようにする可能性があります。攻撃者は追加下検分不正侵入を行なうために情報を得るのにこの脆弱性を不正利用する可能性があります。

脆弱性は制限されるはずである内部ネットワーク情報を含む可能性がある Cisco WebEx Meetings サーバの設計上の欠陥が原因です。攻撃者はカスタマ ネットワークを調査するのに利用可能資源の利用によって脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトは攻撃者がアプリケーションについての機密データを検出することを可能にする可能性があります。

この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

[117-wms3](#)

該当製品

脆弱性のある製品

この脆弱性は Cisco WebEx Meetings サーバに影響を与えます。該当するソフトウェア リリースについての情報に関しては、この状況報告の上で Cisco バグ ID を参照して下さい。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザーの影響を受けるものは現在確認されていません。

Ciscoはこの脆弱性が以下のCiscoホストされたWebEx製品に影響を及ぼさないことを確認しました:

- Cisco WebEx Meeting Center
- Cisco WebEx Training Center
- Cisco WebEx Event Center
- Cisco WebEx Support Center
- Cisco WebEx Meetings

回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

修正済みソフトウェアリリースの詳細については、本アドバイザリ上部のCisco Bug IDを参照ください。

ソフトウェアのアップグレードを検討する際には、[Cisco Security Advisories and Alerts ページ](#)で入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性と完全なアップグレードソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center (TAC) もしくは契約しているメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) では、本アドバイザリに記載されている脆弱性のエクスプロイト事例やその公表を確認していません。

出典

URL

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20180117-wms3>

改訂履歴

Version	Description	Section	Status	日付
1.0	初回公開リリース		Final	2018-January-17

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。